

## 令和6年度第1回学校運営協議会（令和6年7月8日月曜）記録

### 1. 【開会行事、委員紹介】

今年度委員 会長 辻本 英夫（本校 元校長）  
委員 舛野 善江（奈良市民生児童委員）  
田中 太加雄（六条校区自首防犯・防災会 会長）  
江川 美奈子（認定NPO法人 きららの木 理事長）欠席  
北脇 宏章（奈良県立藤の木学園 園長）  
村上 浩之（国立病院機構奈良医療センター 事務部長）欠席  
川岸 正典（県立奈良養護学校 元教頭）  
中尾 泰章（本校 PTA会長）  
寺田 典央（本校 校長）

### 2. 【授業参観】

本校小学部：プール学習  
本校中学部：合同朝の会

### 3. 【学校運営協議会について】

- ◆パワーポイントを使用し、学校運営協議会の3つの機能（学校運営の基本方針を承認する、学校運営について意見を述べるができる、教職員の任用に関して意見を述べるができる）の説明。
- ◆昨年度に引き続き辻本英夫会長を選出。

### 4. 【中期計画について】（別紙参照）

- ◆パワーポイントを使用して説明。  
「つなぐつながる奈良東」として、本中期計画を軸に、学校運営を行う。  
児童生徒が、教職員が、地域の方が、ここにあってよかったと思える学校に。
- ◆質疑応答（○質問、→校長の回答、意見：委員からの意見）
  - 学習の予定を作成するために、時間がかかるのか？
    - まず、児童生徒の実態を把握し、年間計画を描きながら学期ごとの目標や内容を整えている。学習活動を進める中で、目標や内容の見直しが必要な場合がある。特に、新1年生や転入生に関しては、実態把握にかなりの時間が必要である。評価の2期制を導入し、長期休暇を有効活用することで、計画に余裕を持たせ、保護者と連携しながらより深い学習を進められるようにしたい。先行している学校の情報を取り入れたい。
    - 意見：他機関でも全国的に2期制を取り入れている。保護者には、丁寧な説明が必要。
    - 意見：3学期制の時間の流れ（始業式や終業式など）は、児童生徒には分かりやすいのでそのままの方が良い。
    - 意見：3学期制より2期制の方が、教員が長いスパンで学習活動を捉えやすくなり、今までより充実した内容になることを期待。

○地域の方との連携をさらに強化してほしい。高等部の生徒に茶道や浴衣の着付けなどで関わることは、奈良東応援団として楽しみである。地域の人とのネットワークをつなぎ合わせることで、生徒が「奈良東でこんなこと勉強した。」と自信をもって言える。

→人権・地域交流部が奈良東応援団との連絡係となっている。生徒指導部の担当する単独通学生の通学路清掃にも、奈良東応援団の協力を得ており、今後ますます連携していきたい。

意見：10月27日（日）、本校体育館を会場に奈良市総合防災訓練実施予定。協力を願いたい。一般住民の避難（二次避難所）に関わる内容である。（六条校区防災・福祉マップを配布し説明あり。）本校近くの乾川が氾濫する可能性もゼロではない。

本校としては、学校独自の「大規模地震発生時の対応」の見直しをし、本校児童生徒の対応に当たってほしい。

今まで、奈良東養護学校体育館において、本校PTAの協力と共に、夜間の防災訓練（テント設営、ランタン使用、カレーの炊き出し等）していた。

→本協議会だけでなく、10月の訓練に向けて、防災部会を行い、地域との防災に関する連携を深めたい。夜間の訓練は、夏の気温が上昇していること、

PTAの負担を考えると実施は難しい。

意見：地域の避難所になっている福祉事業所と顔見知りになり、連携することが必要ではないか。

○本校の性教育はどのように進めているのか？

→パワーポイントの教材を整理し活用している。学期に1度、全学部の担当者会議を設定している。

○本校校門のワイヤーの留め金が閉じられていないことがある。児童生徒の安全のため、徹底してほしい。PTAにも周知をしてほしい。

→9:30には、用務員が門を閉め、ワイヤーを閉じている。今後、PTAに注意喚起する。

○その他

・10月の奈良市総合防災訓練に向けて、防災部会を開催予定。